

# 1. 平成23年度児童福祉文化賞受賞作品一覧

## ●平成23年度児童福祉文化賞

### 出版物部門

作品名	受賞者
地球最北に生きる日本人 ～イヌイト大島育雄との旅～	武田 剛 株式会社フレーベル館

### 舞台芸術部門

作品名	受賞者
旅とあいつとお姫さま	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク

### 映像・メディア等部門

作品名	受賞者
森聞き	有限会社プロダクション・エイシア

### 特別部門

活動内容	受賞者
映画を通じ、児童福祉に対する理解と認識を普及啓発することに貢献してきた活動	山田 火砂子

## ●平成23年度児童福祉文化賞推薦作品

### 出版物部門 5点

No.	作品名	受賞者
1	煮干しの解剖教室	株式会社仮説社
2	りこうすぎた王子	株式会社岩波書店
3	ほこりまみれの兄弟	株式会社評論社
4	ホネホネ絵本	株式会社あすなろ書房
5	戦争の時代の子どもたち ～瀬田国民学校五年智組の学級日誌より～	株式会社岩波書店

### 舞台芸術部門 4点

No.	作品名	受賞者
1	らくがきブビビのコンサート	ロバの音楽座
2	明日へのまつり	株式会社荒馬座
3	子どものためのシェイクスピア「お気に召すまま」	有限会社華のん企画
4	寿限無	有限会社ひとみ座

### 映像・メディア等部門 4点

No.	作品名	受賞者
1	冬の小鳥	株式会社クレストインターナショナル
2	武士の家計簿	アスミック・エース エンタテインメント株式会社
3	にほんごであそぼ	株式会社NHKエデュケーショナル
4	いおりといぶき ～私たちが生まれた意味～	株式会社テレビ静岡

## 2. 平成23年度児童福祉文化賞

(受賞作品・活動は4点、賞金は1点につき70万円)

### (1) 出版物部門

作品名 地球最北に生きる日本人  
～イヌイット大島育雄との旅～  
受賞者 武田 剛  
株式会社フレーベル館  
対 象 小学校中学年以上



発行所 株式会社フレーベル館  
著 者 武田 剛  
規格等 120頁、1,600円+税  
縦24cm×横19cm  
2009年12月発行  
ISBN978-4-577-03767-6  
C8040

狩猟民イヌイットとして生きる日本人、大島育雄さんの生活を、現地を訪れた新聞記者が豊富な写真とともにレポートします。

グリーンランド北部、北緯78度の「地球最北の村」。そこで35年以上前から狩猟民として生活している大島育雄さん。厳しくも美しい自然の中で、生き生きとたくましく暮らすその様子を、実際の会話や、自然や人物に密着した写真を豊富に織り交ぜて、臨場感たっぷりに伝えています。また、日本から遠く離れた未知の世界で、脈々と培われている異文化を興味深く紹介する一方、温暖化の影響で北極圏でも気温上昇が大きく進み、生活に不可欠な犬ぞりの利用が難しくなっているという現状も描かれ、地球全体での環境問題の深刻さも浮き彫りにされています。

極地や戦争を取材してきた記者の冷静な目と、使命感に溢れた情熱で書かれた文章は、環境異変の現状を分かりやすくストレートに伝えています。

(2) 舞台芸術部門

作品名 旅とあいつとお姫さま

受賞者 特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク

対象 小学校中学年以上・一般



撮影：齋藤 圭吾

原作 ノルウェーの昔話『旅の仲間』

アンデルセン作『旅の道づれ』

作者 テレーサ・ルドヴィコ

脚色 テレーサ・ルドヴィコ

音楽 KONTA

制作 座・高円寺

特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク

近藤 智枝

規格等 ドラマ 60分

世界中で美しく幻想的な作品を創り続けている演出家テレーサ・ルドヴィコが、日本の子どもたちのために作った胸躍る美しい舞台です。視覚的な舞台や衣裳、俳優が奏でる生の音楽、詩的なセリフは、子どもたちの五感を刺激し、想像力をかき立てます。

父親を亡くした若者が、夢に出てきたお姫さまを探して旅に出ます。その途中で出会った不思議な旅仲間は、どこまでも一緒についてきます。やがて少年は立派なお城にたどりつき、旅仲間に助けてもらいながら、悪い魔法にかかっているお姫さまを魔法から解いてあげます。そして、若者とお姫さまは幸せに暮らすようになりますが、旅仲間は若者に別れを告げます。旅仲間は一体……。

子どもが成長する過程で孤独を感じるとき、決して一人ではなく見守ってくれる存在が必ずいるということ、また、「友情」「愛」の力で困難を乗り越えることができるということ、人生という名の旅をしている子どもたちに伝えています。

(3) 映像・メディア等部門

演 目 森聞き

受賞者 有限会社プロダクション・エイシア

対 象 中学生以上



©プロダクション・エイシア

監 督 柴田 昌平

脚 本 柴田 昌平

音 楽 Rajaton

制 作 大兼久 由美ほか

映 画 126分

進学、就職と人生の岐路に立つ高校生4人が、“森の名人”と呼ばれる全国の山村に暮らす老人たちを訪ね、話を聞き、人生について学んでいく姿を追ったドキュメンタリーです。

100人の高校生が、100人の森の名人を訪ねる試みが続けられている。山の暮らしの知恵や技、人生を聞き書きするためだ。網一本で杉の大木に上り良質の種を採集する76歳のおじいちゃん。小学校3年生のころから焼畑を続けてきた85歳のおばあちゃん……。そんな暮らしがあることすら想像していなかった高校生たちの心に、名人たちの言葉は、意外なほどまっすぐ届く。そしてまた、自分が手渡した言葉を若者がしっかりと受け取るのを見届けたとき、名人たちは満足そうにうなづく。

都市と農村、伝統的な暮らしと現代化された暮らし、世代と世代——日本の中の断絶を再び繋ぎ、若者たちに生き方の多様性と可能性を伝える作品です。

(4) 特別部門

活動内容 映画を通じ、児童福祉に対する理解と認識を普及啓発すること  
に貢献してきた活動

受賞者 山田 火砂子



山田火砂子氏は長年にわたり、プロデューサー、監督として映画制作に携わってきました。

戦後、女性バンド「ウエスタン・ローズ」の一員として活動後、舞台女優となり現代ぶろだくしよんへ。先代取締役である夫・山田典吾の没後、アニメーション作品「エンジェルがとんだ日」より、プロデュース業と監督業を兼務しています。

手がけた作品には、児童福祉に生涯を捧げた石井十次を描いた「石井のお父さんありがとう」(平成17年度児童福祉文化賞)、障害児教育に尽力した石井筆子を描いた「筆子・その愛～天使のピアノ～」(平成19年度児童福祉文化賞)などがあります。また、今年4月には、感化院教育の実践家・留岡幸助を描いた「大地の詩～留岡幸助物語～」が公開されるなど、数々の作品を通して、児童福祉に対する理解と認識を普及・啓発し続けています。

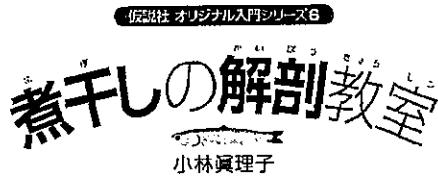
8



©現代ぶろだくしよん

### 3. 平成23年度児童福祉文化賞推薦作品

#### (1) 出版物部門－5点



#### 1 煮干しの解剖教室

著 小林 真理子

株式会社仮説社

1,500円＋税

ISBN978-4-7735-0221-3

C8340

縦20.6cm×横18.2cm 36頁

2010年7月

料理のだしを取るのに使われるカタクチイワシの煮干しを使って、魚の解剖をしようという本です。

大きめの煮干しを準備し、本書に書かれている通りに手で煮干をほぐしていただけて、自宅で簡単に解剖学習ができます。目やえら、心臓、脳、胃などがちゃんとあることが確認できて感動的です。生の魚は気持ちが悪いという子どもでも、気軽に参加できます。写真や絵で丁寧に説明されているので、子どもだけでも読むことができます。実際にカエルや魚を解剖することが困難になってきている学校の授業にも最適です。

「生き物の体の中はどうなっているの?」という子どもの好奇心に応じてあげることで、科学への興味がより一層強まります。

対象：小学校中学年以上

#### 2 りこうすぎた王子

著 アンドリュー・ラング

訳 福本 友美子

絵 ロバート・ローソン

株式会社岩波書店

640円＋税

ISBN978-4-00-114165-8

C8397

小B6判 174頁

2010年4月



世界中の童話を集めた「色の童話集」で有名なラングの作品です。お話の中に様々な昔話のモチーフが巧みに取り込まれています。

洗礼式のお祝い会で、妖精に「おまえは利口すぎる王子になるがいい!」と言われたプリジオ王子。利口すぎるせいで、嫌われ者になってしまいます。王様は、王子が火竜ファイアドレイクの退治に王子自身ではなく2人の弟たちを行かせたことに、怒り、王子を1人残して引越してしまいます。ところが、ロザリンド姫と出会ったそのときから王子は一変、ファイアドレイクの退治に挑みます。

音読にも適したわかりやすい軽快な訳文と迫力の挿絵が、お話の世界をユーモアたっぷりに表現しています。

対象：小学校中学年以上



### 3 ほこりまみれの兄弟

著 ローズマリー・サトクリフ

訳 乾 侑美子

株式会社評論社

1,700円+税

ISBN978-4-566-02096-2

C0097

四六判 328頁

2010年 8月

舞台となった16世紀イングランド南部の風物や年中行事が、繊細に描かれ、その中で誇り高く生きる人々の姿がさすがに表現されています。

孤児の少年ヒューは、お供の愛犬アルゴスとツルニチニチソウの鉢植えとともに、意地悪なおばさんの家から逃げ出した。目指すは、父さんがよく話してくれた学問の都、オクスフォード。ところが、途中で出会った旅芸人の一座にすっかり魅せられ、彼らとともに貧しくとも自由で楽しい放浪の旅を続けることになった。やがて、思いがけない出会いが訪れ、ヒューは苦しい決断を迫られる……。

厳しくも温かい周囲の大人たちに見守られながら、一步一步着実に成長していく少年の姿を通して、生きることを考えさせられる作品です。

対象：小学校高学年・中学生

### 4 ホネホネ絵本

著 スティーブ・ジェンキンズ

訳 千葉 茂樹

株式会社あすなろ書房

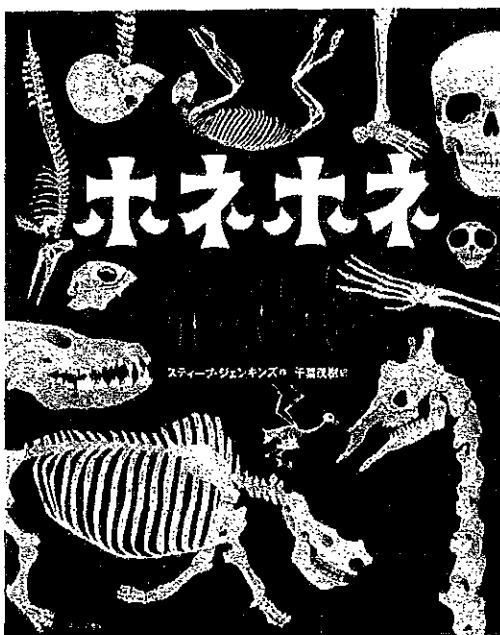
1,600円+税

ISBN978-4-7515-2539-5

C8745

縦29cm×横24cm 43頁

2010年 9月



様々な動物の骨を、美しい切り絵で紹介する知識絵本です。

いろいろな動物の頭蓋骨を、実物大で掲載して比較しています。「骨」とは、一体どういうものなのか、どんな働きをするものなのかを、わかりやすく解説しています。全206個のヒトの骨や、獲物に飛びかかる瞬間のヒョウの動きなども迫力満点です。中でも、折り込み4ページに渡って実物大で再現された全長2メートルのニシキヘビの骨格は圧巻です。子どもたちには馴染みにくくなりがちな「骨」という題材を、切り絵という手法で描くユニークな作品です。

子どもの知的好奇心を刺激し、想像力に働きかけ、生き物に興味を持つきっかけ作りに最適です。

対象：小学生

# 戦争の時代の子どもたち

瀬田国民学校五年智組の学級日誌より

吉村文成 著



岩波ジュニア新書

5

戦争の時代の子どもたち  
～瀬田国民学校五年智組の学級日誌より～

著 吉村 文成  
株式会社岩波書店

940円+税

ISBN978-4-00-500660-1

C0221

縦17cm×横10.5cm 224頁

2010年7月

戦時下の子どもたちはどのように暮らしていたのか？ 子どもたちの手で記された学級日誌を通して、空襲や疎開、学徒動員など、戦時下の暮らしぶりを綴った貴重な記録です。

大津市瀬田国民学校の5年生の女生徒たちが、1944年4月から1年間、書き続けた学級日誌を紹介しています。入学式に始まり、運動会や学芸会まで。当時の学校行事の様子を記した、子どもたちの伸びやかな文と絵から、戦時下においても力強く豊かな子どもたちの感性が伝わってきます。また、当時それを支え、伸ばそうとした教育者の姿が見えてきます。

戦争の記憶を今に伝えるとともに、日誌に光る子どもたちの豊かな感受性が、戦争に染まらない強さが人間にあることを教えてくれます。

対象：中学生以上



## (2) 舞台芸術部門—4点

### 1 らくがきブビビのコンサート

ロバの音楽座

原作 松本 雅隆

脚色 松本 雅隆

演出 松本 雅隆

音楽 松本 雅隆

制作 ロバの音楽座

創作音楽 80分



温かく心地よく響く古楽器の音色と、見たこともないような未来の楽器が限りなく自由な音楽の世界を作り出す、楽しくて不思議で心温まる舞台です。

「古い」と「新しい」の融合。そこに未来への希望がある。音のらくがきをしていると、芸術の木がポコ！ポコ！と芽吹く音が聞こえてきます。カラクリ満載の舞台は、子どもたちの心を解きほぐし、好奇心と創造力を大きく拡げることでしょう。「回る＝循環」をテーマとし、度々登場する「魔法のクランク」には、「よく耳をすまし心目を研ぎ澄ませると、目に見えない魔法のクランクは、誰にでも見つけることができる」というメッセージが込められています。

愉快的音のコミュニケーションで、見えないストーリーを観客自ら創り出す「コンサートを超えたコンサート」です。

対象：幼児以上・一般

### 2 明日へのまつり

株式会社荒馬座

作者 株式会社荒馬座

演出 宮河 伸行

制作 貝塚 理子

民俗芸能 70分



数々の各地に伝わる様々な伝統の祭や芸能を、客席を巻き込んで臨場感たっぷりに紹介していきます。

祭や芸能は、庶民の生きるエネルギーそのもの。海に生きる人々のまつり。土とともに生きる人々のまつり。その調べには祖先が託した願いが込められ、その踊りには祖先が築いた歴史があり、その唄には祖先が伝える知恵があります。人と自然との共存。みのり豊かなふるさとへの願い。苦難を乗り越え、共同する心。自然の息吹や命の営みを感じにくい現代社会にあって、祭や芸能はわたしたちに生きる力を与えてくれます。会場の高さを最大限に生かした芸能「竿灯」は客席内に降りての実演で、臨場感たっぷりに楽しめます。

掛け声、手拍子の応援など、舞台と客席の一体感を生み出す交流も見どころのエネルギッシュな舞台です。

対象：幼児以上・一般

### 3 子どものためのシェイクスピア 「お気に召すまま」

有限会社華のん企画

原作 ウィリアム・シェイクスピア

翻訳 小田島 雄志

脚色 山崎 清介

演出 山崎 清介

ドラマ 120分



撮影：石川 純

シェイクスピア作品のテーマを際立たせる構成と遊び心満載の演出で、想像力をかき立て、大人も子どもともに楽しめる舞台となっています。

兄の扱いに不満を抱き、運試しに相撲の試合に出場したオーランドーと、追放された父を思い沈んでいたロザリンドは、その試合が縁で恋に落ちる。しかし、ロザリンドは公爵に突然追放を命じられ、男装をして公爵の娘と道化師を連れて森へと逃れる。一方、オーランドーも試合での勝利をねたむ兄に命を狙われ、森へ逃れるが……。

ときには宮殿、ときには森へと変化するシンプルな舞台装置と、シェイクスピア似の人形や音楽代わりの手拍子は子どもたちにも大人気です。

対象：小学校高学年以上・一般

### 4 寿限無

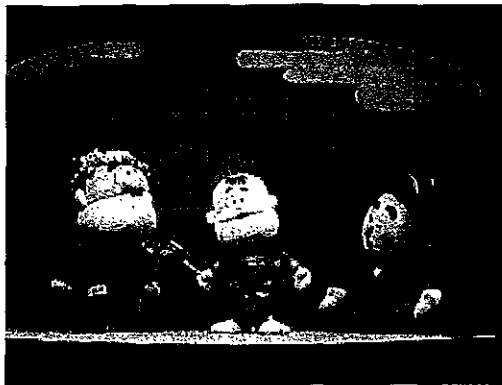
有限会社ひとみ座

脚色 来住野 正雄

演出 来住野 正雄

制作 半谷 邦雄

人形劇 30分



早口言葉、言葉遊びとして知られる落語の前座の話「寿限無」が、楽しい人形劇になった作品です。

「じゅげむ、じゅげむ、……」と、子どもたちは楽しそうに唱えます。人と人との繋がりが今よりずっと濃かった時代。生活は苦しくても、社会全体で子どもたちを育て見守っているという社会は、今より幸せだったのかもしれない。この劇は豊かな江戸庶民の暮らしを、笑いを通して子どもたちに贈る語り与人形劇の融合した舞台です。音楽、鳴りものは生演奏とし、大道芸や伝統芸能の手法を取り入れ江戸の庶民文化を再現しています。

愛嬌のある人形は親しみやすく、登場人物の面白さを、子どもたちと共有する舞台作りとなっています。

対象：幼児・小学生

### (3) 映像・メディア等部門—4点

#### 1 冬の鳥

株式会社クレストインターナショナル

監督 ウニー・ルコント

脚本 ウニー・ルコント

音楽 ジム・セール

制作 イ・チャンドン

映画 92分



©2009 Copyright DCG Plus & NOW Films, GLORIA Films. All Rights Reserved.

突然予想もしなかった状況に投げ込まれた少女の孤独な魂の旅を、監督の実体験を下地にしながら描いています。

1975年、韓国。9歳のジニが大好きな父親と楽しい一日を過ごした後、連れられてきたのは孤児が集まる児童養護施設だった。突然施設に預けられたジニは、必ず父は迎えに来ると信じ、頑なに周囲に馴染もうとせずに反発を繰り返す。しかしやがて、父親に捨てられた絶望にたった一人で向き合い、その運命を受け入れていこうとする……。

子ども時代に直面する痛みや期待を生き生きと描き出し、子どもたちの生命力と可能性を改めて認識させられます。国際養子問題、児童養護施設の現状について深く考える契機ともなる作品です。

対象：小学校高学年以上

#### 2 武士の家計簿

アスマック・エース エンタテインメント株式会社

原作 磯田 道史

監督 森田 芳光

脚本 柏田 道夫

音楽 大島 ミチル

映画 129分



©2010「武士の家計簿」製作委員会

古書店で偶然発見された168年前の武士の家計簿を題材に、世間体や時流に惑わされることなく、慎ましくも堅実に生きた親子、家族の絆を描いた物語です。

江戸時代後半。代々加賀藩の御算用者（経理係）である下級武士の猪山直之は、野心はなく、武術も苦手だが、会計の天才的な才能で出世する。しかし、猪山家の積み積った借金が発覚し、子どもの養育費、冠婚葬祭と増えてゆく出費に、いつしか家計は火の車に。直之は“家計立て直し計画”を宣言し、妻に支えられつつ、家族一丸となって節約生活を実行していく。見栄や世間体を捨てても守りたかったもの、そしてわが子に伝えようとした思いとは――。

家族の知恵と愛で生き抜いた彼らの日常は、不況の現代を生きる人たちにとっても勇気づけられる作品です。

対象：小学校低学年以上

### 3 にほんごであそぼ

株式会社NHKエデュケーショナル

制作 株式会社NHKエデュケーショナル

放送 10分



日本語の豊かな表現に慣れ親しみ、楽しく遊びながら「日本語感覚」を身につけるために、様々な手法で感じ、楽しむように工夫された新感覚の言語バラエティ番組です。

古典・近代詩などの名文から、早口言葉・付け足し言葉などの遊び言葉まで——幅広い日本語を取り上げ、それを歌舞伎・狂言・浪曲などの第一線の役者がそれぞれの伝統芸能に基づいた演出で表現したり、カルタ・文字アニメ、子どもたちの朗読や歌など様々な手法で見せます。また、伝統芸能の手法を通すことで、言葉の背景にある日本文化も伝えています。

「日本語感覚」を身につけ、コミュニケーション能力や自己表現できる感性を育てるとともに、祖父母とともに楽しめる世代間のコミュニケーションの一助となっています。

対象：幼児・小学校低学年・家庭・一般

### 4 いおりといぶき ～私たちが生まれた意味～

株式会社テレビ静岡

ディレクター 橋本 真理子

プロデューサー 襟葉 晴彦

撮影 杉本 真弓

編集 古本 孝子

ナレーション 室井 滋

音声 山本 洋久

効果 長田 渉

ドキュメント 60分



生まれつき目が見えない姉弟、その家族の10年間の心の記録を綴った感動のドキュメンタリーです。

姉・唯織は「目が見えない」のはなぜか悩み、「全盲がゆえに何もできない」と現実から逃げようとする。作家、歌手、ピアニスト……と夢は破れ、中途半端な気持ちでマッサージの道へ。死を考えたこともあった。しかし、重度の障害を持って生まれた弟・息吹は、手術11回、入院33回……どんなに辛くても前に進む。そしてそれを支える家族を見て、唯織は自分の甘さ、そして、「命はひとつ」と気づく……。

家族の絆や明るさ、強さは生きる手本となり、幸せの意味を教えてください。困難にぶつかっても、「誰にでも生まれてきた意味があることを今一度考えて、この世にひとつしかない命を大切にしてほしい」という思いが込められています。

対象：小学校低学年以上